

令和5年度

事業報告書

令和5年 4月 1日から

令和6年 3月31日まで

公益社団法人 全国食肉学校

事業報告

I. 事業概要

1. 事業重点実施事項

(1) 教育訓練事業

新型コロナの余波及び人手不足の影響等で、学生が前年より4名多かったものの例年よりは少なく、32名（総合養成科16名（1年コース11名、前期コース5名）、食肉販売科16名）が卒業しました。オーストラリア食肉研修旅行を4年ぶりに再開するなど、新型コロナ以前と同様の教育訓練を行うことができました。

- ① 労働安全衛生、食肉加工場の製造管理、牛肉6次化実践、畜産副産物など新規講座を継続し、学科・技術指導内容の充実を図りました。
- ② 個別指導については、学生の体調、個性、性格、能力、習得状況に応じてきめ細やかに行いました。
- ③ 実践教育の充実については、新規実習先を含めて学生の希望・進路に合わせた校外実習先を選定し、実習中も定期的に巡回することでフォローアップに努めました。
- ④ 基本的な生活習慣については、寮監を中心に粘り強く指導し、徳育講座を継続して人格教育を行いました。

(2) 教育研修事業

教育研修事業は新規企業との取組と和牛輸出関係研修の拡大により、過去最高となりました。

- ① FMAセミナー（本校主催研修会）は、人気の基礎セミナーを2回実施し、座学はオンラインを併用するなど、置かれた状況に臨機応変に対応しました。総実施回数21回、総定員数420名に対して166名の受講生数で、受講率は39.5%（計画80%、前年度36.0%）でした。また、台湾、香港、シンガポール、イギリスから研修生が参加しました。
- ② 企業提携研修は57法人と130回開催しました（前年度50法人125回）。新規企業、大手メーカー等セミナー回数が大きく伸びました。
- ③ これまでで3回目となる全農秘書業務担当職員研修会を実施しました。
- ④ 和食文化及び和牛の普及研修については、日本畜産物輸出促進協会、群馬県、JA全農インターナショナル株式会社、鳥山畜産食品株式会社と連携し、招聘セミナーを8回23か国約185人、海外セミナーを9か国へ13回（米3回、加2回、墨、独、仏2回、伊、泰、UAE、カタール）実施

しました。

- ⑤ 生産性向上支援訓練は実施する県が増加し、ポリテクセンター群馬、鹿児島、宮城、大分と連携して実施しました。
- ⑥ 国際支援事業については、NTC インターナショナル株式会社（モンゴル国農牧業バリューチェーンマスタープランプロジェクト）のセミナーを継続実施、JICA ベトナム及びベトナム国立農業大学と連携し現地で「ベトナム国農業人材開発プロジェクト」に参画、また、中華肉品協会（台湾）が来校し研修会を実施しました。

JICA の「草の根技術協力事業」については、体制が整っていないため今年度の応募は断念しました。

- ⑦ アルゼンチン食肉科学貿易研究所（ICOCA）との間で協定書を締結し、今後両校が協力して交流することとしました。
- ⑧ 高校生の「ものづくりマイスター事業」については、群馬県職業能力開発協会と連携して県内 7 高校と 11 回約 230 名のセミナーを実施しました。
- ⑨ J A 全農主催の第 7 回和牛甲子園に後援し、審査員を務めるとともに賞状・副賞（ベーコン等）を提供しました。
- ⑩ 麻布大学及び高崎健康福祉大学農学部の加工品製造実習を継続実施しました。
- ⑪ 第 16 回全日本大学対抗ミートジャッジング競技会の食肉産業セミナー分科会に講師として参加し、食肉産業を目指す大学生に本校の取り組みなどを紹介しました。
- ⑫ 一般社団法人外国人食品産業技能評価機構から委嘱を受けて、飲食料品製造業特定技能試験問題検討委員として参画しました。
- ⑬ 一般社団法人日本食鳥協会からの依頼で、京都産業大学経済学部大西ゼミの「U・22 チキンプロジェクト」に継続参画しました。
- ⑭ 公益財団法人日本食肉流通センターからの依頼で、「コマーシャル規格普及資材制作に係る企画推進委員会」に参画しました。

（3）通信教育事業

- ①通信教育 2 コースについては合わせて 151 名が修了しました。
- ②新たに E ラーニングの検討を開始しました。

（4）資格認証事業

- ① 食肉処理製造技術（部分肉）については、豚部分肉マイスター27名、累計で 255 名、牛部分肉マイスター12名、累計で 126 名、牛 1 級 5 名、豚 2 級 2 名が合格しました。
- ② 食肉販売技術管理士合格者は 5 名、累計合格者は 327 名となりました。
- ③ 外国人技能実習制度については、新規入国が順調で合格者数は初級試験（1 年目）971 名と過去最高でしたが、専門級試験（3 年目）が新型コロナによる入国停止期間の影響から 2 年前の約半分の 450 名に留まりまし

た。上級試験（5年目）142名と合わせた合計は1,563名と過去最高で、累計合格者は8,280名となりました。

一方、牛豚食肉処理加工業職種（牛豚精肉商品製造作業）については、3月26日に厚生労働省で開催された専門家会議で認められました。認定申請に向けた事務手続きを行っています。

なお、技能実習制度に代わる新たな制度「育成就労（仮称）」が3月15日に閣議決定され国会に法案が提出されました。今後の動きに注視します。

- ④ 第10回食品衛生管理者登録講習会は26名の受講生が修了しました。累計修了者は405名となりました。
- ⑤ 第12回お肉検定については、前年同様CBT(Computer Based Testing)方式で、前年より開始時期を2か月早め、8月から2月中旬まで6.5か月間実施しました。1,273名が受検し1級2級合わせて707名が合格しました。累計の受検者は17,089名、合格者は1級2級合わせて9,926名となりました。今回も1級講習会は実施せず、これがスタンダードになりつつあります。また、学割の導入により学生の受検が増えました。今回は2級の受検者が増え、女性比率も高まりました。一般受検者の増加が想定されます。
- ⑥ 企業版資格制度については、株式会社オーエムツーミートの社内資格の一部を本校が認証する形で、初めて実施しました。

(5) 書籍販売事業

- ①1,289千円販売しました。
- ②書籍の改善・更新は次年度以降に行います。

(6) 食肉製品販売事業

- ①3,110千円製造販売しました。

2. 運営重点実施策

(1) 教育指導体制・組織運営体制の充実

- ①新潟大学大学院で博士号を取得した32歳の中国内モンゴル自治区出身者を正職員として採用しました。
- ②総務部職員1名が食品衛生管理者任用資格を取得しました。

(2) 経営基盤の確立

- ①学生・受講生・受験生確保のため、新規企業に営業推進し新規企業5社から次年度の学生出願をいただきました。
- ②満期保有目的化した債券についてはこれを維持し、平均1.53%の運用益を得ることができました。
- ③公益会計の3基準である、収支相償、公益目的事業比率、遊休財産額の保

有制限について、適正処理により遵守しました。

(3) 施設管理の徹底と有効利用

①実習室

ハムスライサー、靴底洗浄機、真空包装機、除湿機、生ごみ保管冷蔵庫、冷凍庫などを購入しました。

②寮室、教室

食堂床を張替し、プロジェクターを追加購入しました。

(4) 食品安全マネジメントシステムの維持・向上

①実習棟実習室の食肉製品でSQF 第9版に基づく5回目の再認証審査に合格しました。

②本館実習室についてHACCPによる管理を実施しました。

(5) 情報発信力の強化

①玉村町(企画課、学校給食センター)、ぱる(玉村町住民活動サポートセンター)玉村町魅力発信機構と連携しました。

②玉村町の官民共創「魅力創造 玉村学舎」に参加しました。

③小淵優子衆議院議員と面会し、全国食肉学校について概要を説明するとともに、ジビエ人材育成について本校を活用するよう依頼しました。

④公益社団法人中央畜産会発行の「畜産コンサルタント3月号」に「全国食肉学校の人材育成50年の取り組み」を寄稿しました。

⑤公益社団法人日本食肉協議会発行の「食肉四季報冬号」に「全国食肉学校の概要」を寄稿しました。

⑥全肉連発行の「なるほど!ザ・お肉ブック」を監修しました。

⑦日本農業新聞の「和牛新聞・お肉のコラム」に毎週木曜日に連載しました。

⑧NHK「あしたが変わるトリセツショー」に学生が出演し放映されました。

⑨JFNの「OH! HAPPY MORNING」に電話生出演して、お肉検定についてお話ししました。

⑩FM群馬に出演して全国食肉学校ベーコンについてお話ししました。

⑪群馬テレビ、上毛新聞、日本農業新聞への情報提供により、取材・放映・記事化の頻度が高まりました。

(6) 地元社会への貢献

①実習後原材料1.2トンを「玉村町フードバンク」に提供しました。

②本校ベーコンを玉村町学校給食へ2回提供しました。

③小中学生向け食育セミナーについては、玉村町住民活動サポートセンターと連携して「肉の食育体験」を継続実施しました。また、消費者向けセミナーについては、玉村町と連携して「ためになる肉の勉強&ウィナー作り体験会」を継続実施しました。

(7) 50周年記念事業の実施

①11月22日に高崎メトロポリタンホテルで創立50周年記念式典を挙

ました。

②50周年記念誌を発刊しました。

③畜魂碑を建立しました。

3. 単年度収支

- (1) 今年度の経営は、経常収益は259,657千円、経常費用が282,795千円となり、評価損益等調整前当期経常増減額は△23,137千円と、計画を7,588千円下回り、前年を999千円上回りました（計画△15,550千円、前年度△24,136千円）。
- (2) 事業区分毎の収益を見ると、教育訓練が51,276千円と（前年度43,826千円）学生数増により増加しました。教育研修は54,393千円（同53,899千円）、資格付与は牛豚部分肉製造認定受検者・外国人技能実習生の増加で51,361千円（同47,250千円）、食品衛生管理者講習会は8,510千円（同8,733千円）、特定資産運用益、受取会費を除く実質的な公益目的事業収益は191,723千円（同179,027千円）と昨年度を12,696千円上回りました。
- (3) 当期一般正味財産増減額は-25,716千円、正味財産期末残高は208,041千円となりました。
- (4) 公益認定法第5条第8号および第15条に規定される公益法人としての基本的な要件である公益目的事業比率は、86.8%となり、基準の50%を上回りました。

II. 関係資料

1. 教育訓練事業

(1) 入学・卒業期日

| 科 | 入学期日 | 卒業期日 |
|-------------|------|-------|
| 総合養成科 1年コース | 4月4日 | 3月1日 |
| 総合養成科 前期コース | 4月4日 | 9月29日 |
| 食肉販売科 | 4月4日 | 6月30日 |

(2) 入学・卒業・修了生数

(単位:名)

| 区分 | | 科 | 総合養成科 | | 食肉販売科 | 合計 |
|-------------|-------------|-----------------|-------|-------|-------|----|
| | | | 1年コース | 前期コース | | |
| 本 年 度 | 入 学 身 | 入 学 生 数 | 12 | 5 | 16 | 33 |
| | | 会 員 ・ 同 出 資 企 業 | 0 | 3 | 8 | 11 |
| | | 食 肉 関 連 企 業 | 1 | 1 | 8 | 10 |
| | | 食肉専門店等後継者 | 10 | 1 | 0 | 11 |
| | | 一 般 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| | | 海 外 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | コース変更・退学 | 1 | 0 | 0 | 1 | |
| | 卒 業 生 数 | 11 | 5 | 16 | 32 | |
| 累 計 卒 業 生 数 | | 1,817 | 110 | 631 | 2,668 | |

- (注) 1. 累計の合計は、開校以来の合計数である(食肉加工科110名を含む)。
 2. 累計には修了生は含まない(1年:11名、前期:37名、計48名)。
 3. 会員・同出資企業とは、会員及び会員が出資している企業(子会社等)

(3) 修学時間数

(単位:時間)

| 科 | | 区分 | | 学 科 | | 実 技 | | | 計 |
|-------|------|-------|-------|------------|-------|-------|-------|--------|---|
| | | 前期 | 後期 | 前期 (校内) | 後期 | | 計 | | |
| | | | | | (校内) | (校外) | | | |
| 総合養成科 | R5年度 | 337.0 | 131.5 | 521.0 | 159.0 | 560.0 | 719.0 | 1708.5 | |
| | R4年度 | 335.5 | 129.5 | 510.5 | 161.0 | 560.0 | 721.0 | 1696.5 | |
| 前期コース | R5年度 | 337.0 | | 572.0 | | | 572.0 | 909.0 | |
| | R4年度 | 335.5 | | 553.5 | | | 553.5 | 889.0 | |
| 食肉販売科 | R5年度 | 193.5 | | 278.0 | | | 278.0 | 471.5 | |
| | R4年度 | 195.5 | | 276.0 | | | 276.0 | 471.5 | |

(注) 1. 食肉販売科の校外実習 () は選択制である。

2. 教育研修事業

(1) FMAセミナー

| 日程 | | 講座名 | 定員 | 参加者 | |
|----|---|---------|--------------------------|-----|----|
| 基礎 | 1 | 6/8 | 食肉加工品の基礎知識半日セミナー① | 20 | 6 |
| | | 9/15 | 食肉加工品の基礎知識半日セミナー【オンライン】② | 50 | 3 |
| | | 10/5 | 食肉加工品の基礎知識半日セミナー③ | 20 | 0 |
| | 2 | 6/8 | 食肉の基礎知識半日セミナー① | 20 | 15 |
| | | 9/15 | 食肉の基礎知識半日セミナー【オンライン】② | 50 | 7 |
| | | 10/5 | 食肉の基礎知識半日セミナー③ | 20 | 4 |
| | 3 | 6/9 | 食肉の原価計算基礎から応用セミナー① | 20 | 9 |
| | | 10/6 | 食肉の原価計算基礎から応用セミナー② | 20 | 12 |
| | 4 | 8/21~23 | 食肉基礎セミナーⅡ(牛肉編)① | 20 | 22 |
| | | 10/3~5 | 食肉基礎セミナーⅡ(牛肉編)② | 20 | 9 |
| | 5 | 8/23~25 | 食肉基礎セミナーⅠ(加工品編) | 20 | 12 |
| | 6 | 8/28~30 | 食肉基礎セミナーⅢ(豚肉編) | 20 | 23 |

| | | | | | |
|----------|---|----------|--------------------------------|-----|-----|
| | 7 | 10/16 | 食肉基礎セミナーⅣ（食鳥肉編） | 20 | 7 |
| | 8 | 10/26~27 | 食肉プロモーション基礎（輸入と国産の比較） | 20 | 18 |
| 公開 授業 | 1 | 5/5~18 | 豚部分肉加工技術者研修 | 5 | 2 |
| | 2 | 9/5~8 | 牛部分肉加工技術者研修 | 5 | 3 |
| | 3 | 9/6~8 | 加工品技術者研修 | 5 | 1 |
| 技能 検定 | 1 | 10/30 | ハム・ソーセージ・ベーコン製造技能検定受験準備研修会【1級】 | 20 | 2 |
| | 2 | 10/31 | ハム・ソーセージ・ベーコン製造技能検定受験準備研修会【2級】 | 20 | 5 |
| 資格 | 1 | 1/16~25 | 食肉販売技術管理士技能講習会(公開講座) | 5 | 0 |
| 宿泊 | 1 | 3/11~15 | 食肉業界人育成研修 | 20 | 6 |
| 計 | | | | 420 | 166 |

(2) 企業提携研修

| 月 | 法 人 名 |
|----|--|
| 4 | JBS JAPAN(株)(2回)、東京食肉市場(株)、日本メイプルリーフフーズ(株) |
| 5 | NTC インターナショナル(株)、JBS JAPAN(株)、JA 全農インターナショナル(株) |
| 6 | JA 全農ミートフーズ(株)、高知県新食肉センター事業推進協議会 |
| 7 | JA 全農インターナショナル(株)(2回)、JA 全農ミートフーズ(株)、総合食品エスイー(株)、高崎健康福祉大学、(株)田子重、日本メイプルリーフフーズ(株)、農水省、九州管内系統食肉センター協議会、肉の食育体験 |
| 8 | 豚肉勉強会事務局、麻布大学(2回)、カナダポーク、日本畜産振興(株)、JA 全農インターナショナル(株)、Tebiki(株)、飛騨ミート農業協同組合連合会 |
| 9 | 日本畜産物輸出促進協議会、ポリテクセンター群馬(株)栗食(9回)、(公社)中央畜産会(3回)、兵庫県食肉卸事業協同組合(2回)、スターゼンミートプロセッサ(株)、(株)田子重、(有)中村牧場、日本メイプルリーフフーズ(株)、カナダポーク、JA 全農ミートフーズ(株)、(株)平和堂、九州管内系統食肉センター協議会 |
| 10 | (公社)中央畜産会(3回)、スターゼンミートプロセッサ(株)、ポリテクセンター群馬(2回)、日本ハム(株)、(株)いわちく(2回)、(株)田子重、(株)ミヤチク、JBS JAPAN(株)、伊勢崎興陽高等学校、新田暁高校、カナダビーフ国際機構、JA 全農インターナショナル(株)、ポリテクセンター鹿児島 |

| | |
|----|--|
| 11 | 伊勢崎興陽高等学校、(株)平和堂、(公社)日本食肉格付協会、ポリテクセンター群馬、 (株)クラリスタマーケティング、(一社)日本食鳥協会、日本ハム(株)、関東日本フード(株)、 大阪府食肉生活衛生同業組合、日本畜産物輸出促進協議会(2回)、(株)田子重、 (公社)中央畜産会(2回)、JA全農インターナショナル(株)、JBS JAPAN(株)、JA全農、 (独)農畜産業振興機 |
| 12 | (公財)日本食肉流通センター、藤岡北高校、勢多農林高等学校(3回)、大泉高校(2回)、 安中総合学園高等学校、ブラボーワークス(株)、(株)平和堂、カナダビーフ国際機構(2回) |
| 1 | 日本メイプルリーフフーズ(株)(2回)、全国食肉センター協議会、カナダポーク、吾妻中央高校、 JA全農インターナショナル(株)(3回)、ブラボーワークス(株)、兵庫県食肉卸事業協同組合、 JA全農ミートフーズ(株) |
| 2 | 飛騨ミート農業協同組合連合会、日本畜産物輸出促進協議会、(株)平和堂、JBS JAPAN(株)、 (株)オーエムツーミート、(一社)日本食鳥協会、神奈川県食肉業務用卸協同組合、筑全会、 首都圏卸売業者協同組合、全国食肉センター協議会、日本養豚大学校、丸大食品(株) |
| 3 | 首都圏卸売業者協同組合、JA全農インターナショナル(株)(2回)、JBS JAPAN(株)(2回)、 カナダポーク、NAXJAPAN(株)、JA全農ミートフーズ(株) |
| 合計 | 実施企業数 57 法人 実施回数 130 回 |

3. 通信教育事業

(1) コース別受講生

(単位：名、%)

| コース名 | | 定員 | 受講者 | 修了者 | 修了率 |
|--------------|------|-----|-----|-----|------|
| 食肉流通業務実践コース | R5年度 | 200 | 119 | 115 | 96.6 |
| | R4年度 | | 96 | 90 | 93.8 |
| 食肉の原価計数管理コース | R5年度 | 100 | 44 | 36 | 81.8 |
| | R4年度 | | 58 | 53 | 91.4 |
| 計 | R5年度 | 300 | 163 | 151 | 92.6 |
| | R4年度 | | 199 | 186 | 93.5 |

4. 資格認証事業

(1) 食肉販売技術管理士認定試験

(単位：名、%)

| | 受検者 | 合格者 | 合格率 |
|----|-----|-----|------|
| 学生 | 11 | 5 | 45.5 |
| 外部 | 0 | 0 | - |
| 計 | 11 | 5 | 45.5 |

(2) 豚部分肉製造マイスター認定試験

(単位：名、%)

| 受検者 | 合格者 | 合格率 |
|-----|-----|------|
| 31 | 27 | 87.1 |

(3) 牛部分肉製造マイスター認定試験

(単位：名、%)

| 受検者 | 合格者 | 合格率 |
|-----|-----|------|
| 21 | 12 | 57.1 |

(4) 豚部分肉製造2級認定試験

(単位：名、%)

| 受検級 | 受検者 | 合格者 | 合格率 |
|-----|-----|-----|-------|
| 2級 | 2 | 2 | 100.0 |

(5) 牛部分肉製造1級・2級認定試験

(単位：名、%)

| 受検級 | 受検者 | 合格者 | 合格率 |
|-----|-----|-----|-------|
| 1級 | 6 | 5 | 83.3 |
| 2級 | 3 | 3 | 100.0 |

(6) 外国人技能実習評価試験（牛豚部分肉製造作業）

(単位：名、%)

| | 受検者 | 合格者 | 合格率 |
|-----|-----|-----|------|
| 初級 | 930 | 915 | 98.4 |
| 専門級 | 414 | 407 | 98.3 |
| 上級 | 141 | 131 | 92.9 |

(7) 食品衛生管理者登録講習会

(単位：名、%)

| 受講者 | 修了者 | 修了率 |
|-----|-----|-------|
| 26 | 26 | 100.0 |

5. お肉検定

(単位：名、%)

| 受検級 | 応募者 | 受検者 | 合格者 | 合格率 |
|-----|------|------|-----|------|
| 1級 | 1020 | 969 | 484 | 49.9 |
| 2級 | 305 | 304 | 223 | 73.4 |
| 計 | 1325 | 1273 | 707 | 55.5 |

6. 学生の表彰

(1) 学校長賞

| 賞 | 総合養成科 | 総合養成科 前期コース | 食肉販売科 |
|-----|-----------------------|------------------------|---------------------------|
| 優秀賞 | 寫田兼万 岡山ゆずは 藤原弘崇 | 福永剛己 小坂橋宏紀 高田慎太郎 | 山本 柊 傳法谷 豪太 仲 樹 慎 司 |
| 優良賞 | 河合政宗 | | 遠藤朱廉 齋藤栄吾 |
| 技能賞 | | | 鎌田 遼 |
| 努力賞 | 坂本蒼空 小林 光 | | 楠 智 裕 八本光司 谷神 圭 |

(2) 褒賞

| 褒 賞 名 | 総合養成科 | 総合養成科 前期コース | 食肉販売科 |
|-----------------|-------|----------------|--------------|
| 農林水産省畜産局長賞 | 寫田兼万 | 福永剛己 | 山本 柊 |
| 群馬県知事賞 | 岡山ゆずは | 小坂橋 宏紀 | 傳法谷 豪太 |
| (独)農畜産業振興機構理事長賞 | 藤原弘崇 | 高田 慎太郎 | 仲 樹 慎 司 |
| 群馬県職業能力開発協会会長賞 | 河合政宗 | | 遠藤朱廉 齋藤栄吾 |

Ⅲ. 主な報告事項

1. 会員の異動

| | 期首 | 入会 | 脱退 | 期末 |
|----|----|----|----|----|
| 会員 | 23 | 0 | 0 | 23 |

2. 役員の異動

| 区分 | 期首 | 辞任・退任 | 就任 | 期末 |
|-------|----|-------|----|----|
| 常勤理事 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 非常勤理事 | 11 | 5 | 5 | 11 |
| 監事 | 2 | 0 | 0 | 2 |
| 計 | 14 | 5 | 5 | 14 |

(1) 就任

理事

| | | |
|-------|---------------------------|------------|
| 八木岡 努 | (全国農業協同組合連合会経営管理委員会副会長) | 令和5年10月24日 |
| 林 康夫 | (全国農業協同組合連合会群馬県本部運営委員会会長) | 令和5年10月24日 |
| 栗脇 豊 | (鹿児島県経済農業協同組合連合会常務理事) | 令和5年10月24日 |
| 加藤 和彦 | (株式会社科学飼料研究所取締役) | 令和5年10月24日 |
| 小林 淳二 | (公益社団法人日本食肉格付協会専務理事) | 令和5年10月24日 |

(2) 辞任

理事

| | | |
|-------|----------------------------|------------|
| 折原 敬一 | (前全国農業協同組合連合会経営管理委員会副会長) | 令和5年10月24日 |
| 唐澤 透 | (前全国農業協同組合連合会群馬県本部運営委員会会長) | 令和5年10月24日 |

山口 和彦（前鹿児島県経済農業協同組合連合会常務理事） 令和5年10月24日

堀越 伸一（前株式会社科学飼料研究所取締役） 令和5年10月24日

芳野 陽一郎（前公益社団法人日本食肉格付協会専務理事） 令和5年10月24日

3. 学校運営委員会委員の異動

| | 期首 | 辞任 | 就任 | 期末 |
|--|------|----|----|----|
| | 運営委員 | 7 | 1 | 1 |

(1) 就任

俵積田 守（独立行政法人農畜産業振興機構畜産振興部部長） 令和5年9月19日

(2) 辞任

武久 智之（前独立行政法人農畜産業振興機構畜産振興部部長） 令和5年9月19日

4. 職員の異動

| 区分 | 増減 | | 期首 | | | 増 | | | 減 | | | 期末 | | |
|-----|----|---|----|---|---|---|---|---|---|----|---|----|---|---|
| | 性別 | | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 |
| | 男 | 女 | | | | | | | | | | | | |
| 総務部 | 3 | 4 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 3 | 3 | 6 | | |
| 教務部 | 8 | 0 | 8 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 9 | 0 | 9 | | |
| 計 | 11 | 4 | 15 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 12 | 3 | 15 | | |

(1) 採用

劉 文君 令和5年10月1日

(2) 退職

角田 詩織 令和6年3月31日

5. 主要業務・行事等

| 月 | 日 | 事 項 |
|----|---------------|---|
| 4 | 1 4 28 | 令和6年度学生募集・受付開始 総合養成科第59期生・食肉販売科第34期生入学式 令和4年度事業監査(業務・会計) |
| 5 | 1 16 | 令和5年度通信教育講座開講(実践・原価・法規・3コース) 第1回理事会(第1回定時総会上程議案の付議他) |
| 6 | 6 25 30 | 定時総会(令和4年度事業報告他) 第2回理事会(代表理事理事長、副理事長ほか互選) 食肉販売科卒業記念感謝祭 食肉販売科第34期生卒業式 |
| 7 | 27 | 第1・四半期監事監査 |
| 9 | 24 29 | 総合養成科前期コース卒業記念感謝祭 総合養成科前期コース卒業式 第3回理事会(第1回臨時総会上程議案の付議他) |
| 10 | 24 31 | 第1回臨時総会(理事補欠選任) 第4回理事会(代表理事理事長互選) 第2・四半期監事監査 |
| 11 | 22 28 | 創立50周年記念式典・祝賀会 第5回理事会(上半期執行状況報告) 創立記念日(創立50年) |
| 1 | 29 | 食品衛生管理者登録講習会(1/29~2/29) |
| 2 | 2 25 | 技能照査試験 第3・四半期監事監査 卒業記念感謝祭 |
| 3 | 1 13 18 | 総合養成科第59期生卒業式 学校運営委員会 第6回理事会(令和6年度事業計画書・予算他) |